

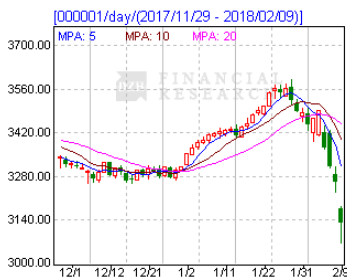


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,190.90	330.44	1.38	-5.21	-2.14	24,719.22
NASDAQ	6,874.49	97.33	1.44	-5.06	-0.42	6,903.39
日経225	21,382.62	-508.24	-2.32	-8.13	-6.07	22,764.94
上海総合	3,129.85	-132.20	-4.05	-9.60	-5.36	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,840.65	-171.39	-4.27	-10.08	-4.72	4,030.86
ハンセン	29,507.42	-943.85	-3.10	-9.49	-1.38	29,919.15
H株	11,901.67	-478.71	-3.87	-12.09	1.64	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は9.5%安と大幅続落、上海総合指数は9.6%安

香港市場ではハンセン指数が週間で9.5%安と大幅に続落した。米長期金利の上昇を受け、景気拡大と低金利の適温相場が終わるとの見方から投資家がリスク回避姿勢を強めた。ハンセン指数は週末9日に節目の30000を割り込み、昨年12月21日以来およそ1か月半ぶりの安値を付けた。中国本土市場では上海総合指数が週間で9.6%安と大幅に続落。金融引き締め強化が警戒される中、公開市場操作が連日で見送られたことを嫌気。旧正月連休を前に週末にかけては手仕舞い売りも相場の下落に拍車をかけた。

今週の展望:香港市場は値動きの荒い展開か、15日午後から旧正月連休入り

香港市場は値動きの荒い展開が見込まれる。足元の急落で買い戻しが入りやすいものの、米国で主要経済指標の発表が続くことから不安定な展開が続くそう。加えて今週は15日午後から旧正月の連休に入り、中国本土との相互取引も13日から停止となる。本土からの資金流入が止まる上、外部環境が不安定な状況での連休入りを前に手仕舞い売りが出やすく、下値を拾う動きも限定的となる可能性がある。一方、本土市場も15日からの連休入りを前に手仕舞い売りが出やすく、引き続き値動きの荒い展開となりそう。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位		
	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技(02018)	144.20	2.20
2 舜宇光学科技(02382)	108.80	-2.94
3 東亜銀行(00023)	31.80	-3.78
4 ハンセン銀行(00011)	177.00	-3.86
5 中国蒙牛乳業(02319)	23.60	-4.26
6 Link REIT(00823)	65.10	-4.26
7 ホンコン・チャイナガス(00003)	14.76	-4.40
8 HSBC(00005)	79.80	-4.66
9 中電控股(00002)	76.10	-4.76
10 恒安国際集団(01044)	72.25	-5.37

▼騰落率下位		
	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園(02007)	13.12	-21.72
2 中国神華能源(01088)	21.50	-15.85
3 ヘトロファイブ(00857)	5.38	-15.01
4 中国海外発展(00688)	26.35	-15.00
5 華潤置地(01109)	27.30	-14.82
6 中国建設銀行(00939)	7.72	-13.74
7 吉利汽車(00175)	21.50	-13.13
8 中国人寿保険(02628)	23.15	-12.81
9 ワーフ(00004)	28.00	-12.77
10 シパック(00386)	6.08	-12.77

▼今週の主なイベント

- 2月15日(木)
- 【中国】旧正月連休(～21日)
- 2月16日(金)
- 【香港】旧正月連休(～19日)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が発表した1月末の人民元建て融資残増加額が市場予想を上回る2兆9000億元に
- ◆中国企業の17年本決算が好調、13日までに発表した前年との比較可能な50銘柄の純利益は前年比196%増
- ◆中国政府が政府系資金による買い支え指示との観測報道、下値では買い支え期待で底堅い展開も

▼今週の懸念材料

- ◆米国で消費者物価や小売売上高、鉱工業生産など重要指標が発表に、予想を上回る強い内容なら相場の重しに
- ◆香港市場で15日午後から旧正月の連休入り、連休入りを前に手仕舞い売りが広がる可能性も
- ◆中国人民銀行が公開市場操作の見送り継続、先週は差し引き2200億元の資金を市場から吸収

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄 (00390) : 18件の大型受注獲得を発表、鉄道建設など総額295億元
- ☆ テンセント (00700) : ネットイースと音楽配信権の相互提供で合意
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 1月の電力販売量が26%増加、石炭生産量は52%増
- ☆ TCL マルチメディア (01070) : 17年本決算はテレビ販売拡大で大幅増益の見通し
- ☆ 中国神華能源 (01088) : 1月の石炭販売量が6%増加、発電量は33%増
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1月の新規受注が国内好調で32%増加、海外は72%減
- ☆ サンズ・チャイナ (01928) : 14日に17年本決算を発表、市場予想は28%増益
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 1月の総保険料収入が21%増加、主力の生保が21%増
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 17年本決算は利益率上昇で純利益2倍超の見通し
- ☆ 天津港発展 (03382) : 17年本決算は35%超増益の見通し、為替差益計上が寄与

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。